



蒲郡マリン ライオンズクラブ

We Serve



カイツブリ親子と卵(鹿島町)

スローガン

「原点に帰り、固い絆でウィサーブ」

2011・2012
年報23

GAMAGORI MARINE LIONS CLUB 2011・2012

目 次

年報23

役員の回顧と抱負	2-5
アクティビティ	6-10
特別活動報告	11-13
趣味部会活動報告	13-15
新入会員・皆出席 準皆出席・物故会員	16
2011-2012年度例会担当委員会	17
役員・委員会組織	18-19
編集後記	20

スローガン

Liberty, Intelligence, Our Nation's Safety
 (自由を守り、知性を重んじ、われわれの国の安全をはかる)

モットー

We Serve (われわれは奉仕する)

2011-2012スローガン

334複合地区 「奉仕の心をひとつにつなぎ、日本再生」
 334-A地区 「思いやりと熱き心で 感動の奉仕」
 蒲郡マリンLC 「原点に帰り、固い絆でウィサーブ」

ライオンズの誓い

われわれは知性を高め、友愛と相互理解の精神を養い、
 平和と自由を守り、社会奉仕に精進する。

ご挨拶



会長

L 浅井 友行

感謝、感謝

皆様方のご協力で、クラブ会長として一年間大役を無事行うことが出来ました。クラブの皆様方のご協力のおかげと感謝します。一年間「原点に帰り、固い絆でウイサーク」のスローガンの下に会員の減少をなくし、増強に努めてまいりましたが、一名増にとどまりました。会員の増強は本当に難しく、皆様方のご尽力に感謝します。

一年間振り返って見ますと、ガバナーが2リジョンから選出され、キャビネットからの要請があり、私共クラブより数名の役員が選出され、皆さん頑張っていただきました。そして、杉浦ガバナーより感謝の言葉もいただきました。蒲郡ライオンズクラブ50周年事業に協力していただき又、飯田赤石ライオンズクラブとの合同例会、雪の降る中でのゴルフ、そして潮干狩りとご協力に感謝します。

そして、継続事業も無事行うことが出来ました。新規の事業は、竹島ベイパークに桜を植えたことです。25周年に向けて一帯を綺麗に整備するようです。

今思うに、一致団結してことにあたる蒲郡マリンライオンズクラブに入って良かったと思います。一年間のご協力感謝します。

幹事（任期）を終えて

昨年秋に突然2011-2012年度の幹事を入会7年目で引き受ける事になりました。

幹事の役割はクラブの最高実行者である会長と実行機関である理事会から、それぞれの指揮を仰いで会員の相互の融和を図り、輪を保つ事に重点を置き、楽しいクラブ運営を図られる様努力したいと考え、「さあやるぞ！」とみなぎる闘志を燃やし「全力で頑張ります」と誓いましたが、振り返ってみて果たして全力だっただろうか？会長さんや役員の皆さんに、随分甘えてしまったと反省致しております。今までクラブにはやや関心が乏しく不勉強でしたので、知らない事が多多あり戸惑う事ばかりで、その都度会長や先輩諸氏のご指導を仰ぎながらなんとか1年やってきましたが、最後2カ月は突然思わぬ大病を患い入院する事になってしまい会員の皆様に大変ご迷惑をお掛け致しました。

本当に1年間わがままな幹事を見守って頂き有難う御座いました。病の方は、今のところお陰さまで軽くすみ退院して自宅で療養中です。1日も早く体調を整え次年度も頑張って参りたいと思います。



幹事

L山本喜是

クラブ会計を終えて

二年に渡り蒲郡マリンライオンズクラブの会計を務めさせていただきました。

景気低迷の影響で会員減少が続き、今年度の決算で運営費の不足が生じ、他の委員会費を流用して事無きを得ました。

会員が減少しても運営費は月々一定額は必要です。次年度に向けて、今年度のように運営費不足が起きないように、会員が増える事を望みます。

二年間、誠に有り難うございました。



会計

L夏目憲行

ご挨拶



次年度会長

L 烏居憲臣

ご挨拶

蒲郡マリンライオンズクラブのチャーターメンバーとして入会して、24年目になります。月日が経つのは本当に早いものです。その間、世界経済ではリーマンショックが起き、我が国で発生した東日本大震災では各地域に甚大な被害を引き起こしましたが、全国のライオンズクラブの被災地支援活動は、現在も根強く続いております。この様な状況の中、一年間会長をお受けする事になり「クラブ」をまとめなければなりません。所信表明においては、クラブスローガンとして「如何なる状況でもプラス志向、相互理解と団結でウィサーブ」と発表いたしました。また、運営方針につきましては、

①会員の増強 ②地域と共に環境保全に貢献 ③感動の奉仕に向けた青少年育成への取組み ④規律ある楽しいクラブの運営とさせていただきました。

この4本の柱で一年間クラブを運営し、皆様の力が1つになって大きな柱にしたいと思います。

そして、メンバー全員が信念を持って力を合わせ、幾つかのアクティビティに取り組んでいただきますよう、御協力をお願いいたします。

次年度幹事の大役を拝命して

この度、伝統ある蒲郡マリンライオンズクラブの2012～2013年度の幹事を務めることとなりました。平成17年4月に交代会員として入会し3年間在籍、1年間のブランク後、平成21年7月に再度入会いたしました。通算7年目でライオンマンとしての若輩者が大役を仰せつかり緊張しております。大変な重責と感じ取っておりますが、人生は一生勉強の継続と考え、鳥居会長の「如何なる状況でもプラス志向、相互理解と団結でウイサーブ」の方針のもと、理事会メンバーの皆様方の御指導も仰ぎながら“地域社会に少しでも貢献できる”ことを願って頑張ります。

また、今年は、25周年の前年で、その準備として幹事の役割も務めて参りたいと思っております。私個人（幹事）としては“規律ある下で楽しいクラブ運営”をモットーに努力いたします。会員の皆様方のご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。



次年度幹事

L 大林鎧之助

ごあいさつ

第二副会長は比較的気楽な立場でしたが、今年度は第一副会長になり、来年度の25周年の会長に向けて準備となる大事な1年となりそうです。昨年、キャビネット副幹事を1年務めさせていただき、他クラブの周年行事にも3回ほど出席させていただき随分勉強になり、2リジョンの各クラブとのつながりも出来ました。昔と違って、予算のない中で如何に充実した周年事業を行うかを、この1年をかけて知恵を絞って計画しようと思います。

また今年は、放談部会長と花畠委員長を仰せつかりましたので、放談部会の行事を通じて、メンバーの絆を深めて行こうと思いますので、皆様のご協力をよろしくお願いします。



次年度第一副会長

L 竹内元一



次年度第二副会長

L 山本喜是

ご挨拶

今年度は引き続き、歴史ある蒲郡マリンライオンズクラブの第二副会長という重要なポストを仰せつかり、誠に光栄に思いますと共に、その責任の重大さに身の引き締まる思いで一杯です。昨年度後半には体調をくずし、皆様にご迷惑をお掛けいたしましたが、お陰様で順調に回復しておりますので、今年1年間、皆様のご支援とご協力を頂きながら任務を果たしたいと思っております。

また、本年度は記念すべき25周年記念事業の準備年でもありますので、大会委員長 L 加藤寿則を補佐し行事が成功する様、頑張って参る所存でありますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。